

VJ-H -V-JET工法専用固化材-

「**VJ-H**」は、高圧噴射攪拌工法である **V-JET** 工法の専用固化材として開発されたプレミックスタイプのセメント系固化材です。高い流動性と低ブリーディング性能を有し、これまで 150 件を超える **V-JET** 工法の施工現場にて活用され 10 万トンを超える使用実績がある信頼性を兼ね備えた固化材です。

さらに、「**VJ-H**」は、複数の扇形を組み合わせた断面形状「多扇形」の改良体を造成するマルチファン工法の固化材としても適用できます。

特 長

- 混練された硬化材（セメントスラリー）は高い流動性を有するため、硬化材を超高压で地盤中に噴射して噴射攪拌を行うことができます。
- 砂質土地盤においても、噴射攪拌により混合された改良体のブリーディングを低く抑えることができます。
- 配合の使い分けによって、改良目的に合った改良強度を設定できます。
- プレミックスタイプの材料であるため、現場における混練作業の省力化が可能です。

種 類

名称	主な適用範囲	適用地盤	密度
VJ-H	地盤強度増強、止水	砂質土、粘性土	3.04±0.05

硬 化 材 の 標 準 配 合

種別	W/C (%)	硬化材の標準配合（1 m ³ 当たり）		
		固化材	水	計
標準タイプ	106	720 kg	763 ℓ	1000 ℓ
強度抑制タイプ	134	600 kg	803 ℓ	1000 ℓ

室内配合試験結果（参考）

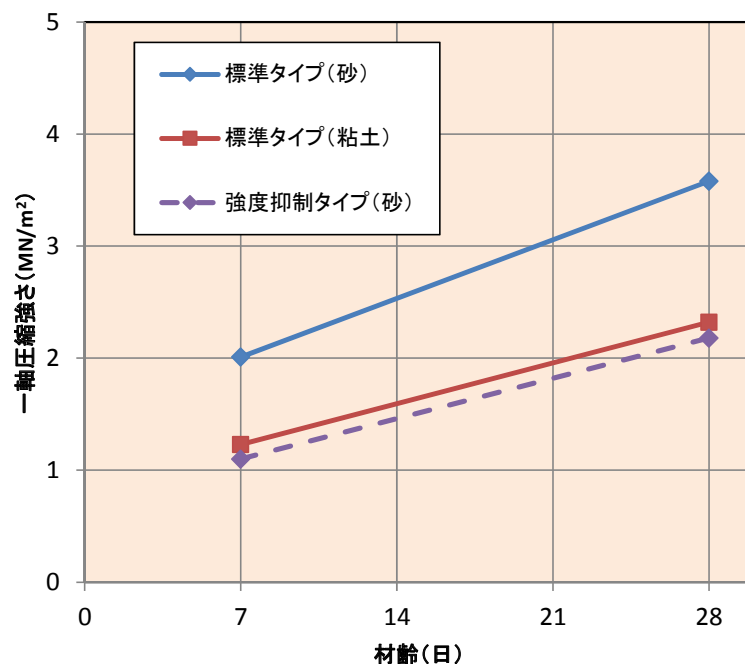
供試体の作製

種 別	土質材料		混合比 (硬化材：土質材料)
	名 称	含水比（％）	
砂の改良体	豊浦標準砂 100：トチクレー10(質量比)	12.9	1：3
粘土の改良体	トチクレー	39.8	1：3

注）硬化材の配合は、前記の標準配合とした。

改良体の強度試験結果

改良体タイプ	一軸圧縮強さ（MN/m ² ）		適用
	材齢 7 日	材齢 28 日	
標準タイプ（砂）	2.01	3.58	設計基準強度 $q_u=3\text{MN/m}^2$ に対応
標準タイプ（粘土）	1.23	2.32	設計基準強度 $q_u=1\text{MN/m}^2$ に対応
強度抑制タイプ（砂）	1.10	2.18	設計基準強度 $q_u=1\text{MN/m}^2$ に対応



- このカタログに記載の商品はことわりなく仕様や取扱いを変更する場合があります。
- ここに記載された事項は、弊社での標準的な試験に基づくデータであり、現場での多岐にわたる条件下での性能を保証するものではありません。

問合せ先 株式会社日東テクノ・グループ
〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-19-6
TEL 03-5825-3703 FAX 03-5825-3756



株式会社 ミナトク

〒105-0012 東京都港区芝大門2-2-1 ユニゾ芝大門二丁目ビル6F
TEL. 03-6403-9873 FAX. 03-6869-7440
URL: www.mina-toku.co.jp

(2018.11)